

公共施設再編に係る 検討について

検討施設

1. 市庁舎
2. 児童センター
3. 市営住宅

1. 市庁舎（魚津市の現状）

魚津市公共施設再編方針（要約・抜粋）

- 平成35年度までに本庁舎の建替え。既存庁舎の耐震化は行わない。
- 市民の利便性向上や民間活力活用を視野。建替場所は現在地とするが、駅舎一体的整備の可能性も検討。
- 平成30年度を目標に本庁舎に第2分庁舎を統合。本庁舎の建替えに合わせて、第1分庁舎を本庁舎に統合。

現状・懸念事項

- 財政状況等の事情から新庁舎建設の目途が立っていない（H29に庁内ワーキング会議を実施）。
- 移転スペースの確保が困難であることから、第2分庁舎の統合が実現していない。
- 本庁舎には耐震性がない。

論点提示

- 建替場所はどこが望ましいか。
- どういった機能の併設や複合化が望ましいか。
- 計画の進行が遅れているが、建設計画を早急に検討するべきか。

基本情報

名称	構造/階層	建築年度	延床面積	土地面積	管理運営費	概算建設費	備考
本庁舎	RC/4	S42	6,953.79㎡	9,178㎡	4,000万円	50億円	
第1分庁舎	RC/2	S41	1,014.70㎡	1,896㎡	400万円	-	市教委、新川広域圏、交通センター
第2分庁舎	RC/1	S42	394.48㎡	1,516㎡	200万円	-	市上下水道局

1-1. 市庁舎（他市の事例）

黒部市庁舎（新庁舎建設）

構造/階層：RC/4 建築年度：H27（旧庁舎S26~38） 延床面積：9,676.54㎡ 敷地面積：13,755㎡

○H27に新庁舎建設（事業費約50億円、実質負担約35億円）※合併特例債を活用

滑川市庁舎（耐震改修）

構造/階層：RC/3 建築年度：S38・S47（新館） 延床面積：6,127.97㎡

○H25に庁舎全体の耐震補強工事を実施（事業費約5.5億円、実質負担約3億円）

氷見市庁舎（学校体育館への移転改修）

構造/階層：RC/3 建築年度：H26（旧庁舎S34~43） 延床面積：7,026㎡ 敷地面積：20,747㎡

○閉校高校の体育館を改修再利用（事業費約20億円、実質負担約4億円）

愛知県高浜市庁舎（リース方式）

構造/階層：RC/3 建築年度：H27（旧庁舎S52） 延床面積：4,881㎡ 敷地面積：5,302㎡

○H27にリース庁舎建設（事業費約35億円、事業期間約22年延払い）※将来の情勢変化に柔軟に対応できることがメリット

青森県むつ市（SCへの移転改修）

構造/階層：SRC/3 建築年度：H7（旧庁舎S37） 延床面積：18,339㎡ 敷地面積：56,175㎡

○閉店ショッピングセンター改修再利用（事業費約30億円、実質負担約10億円）

2. 児童センター（魚津市の現状）

魚津市公共施設再編方針（要約・抜粋）

○長寿命化を図りながら当面維持。

現状・懸念事項

○人口規模に比べて施設数が過大である可能性がある。

19歳以下人口/施設数：魚津市6,392人/4館、黒部市6,729人/2館、滑川市5,720人/1館
※児童館の対象年齢は18歳未満

○建設時期が比較的新しく、かつ一定時期に集中しているため、統廃合検討の優先度が低い。

論点提示

○再編によって、総量抑制を図りながら機能の充実ができないか。

○再編によって生じた跡地の活用ができないか。

基本情報

開館時間：9：30～18：00
休館日：日曜・祝日（こどもの日を除く）

名称	構造/階層	建築年度	延床面積	土地面積	延利用者数	管理運営費	概算建設費	備考
かもめ児童センター	RC/2	H6	487.72㎡	1,134㎡	12,450人	1,000万円	1.5億円	浜経田地内
つばめ児童センター	W/1	H11	506.65㎡	2,049㎡	21,400人	1,000万円	1.5億円	新金屋地内
ひばり児童センター	W/1	H14	499.50㎡	0㎡	16,001人	1,000万円	1.5億円	六郎丸地内
すずめ児童センター	W/1	H14	460.51㎡	0㎡	16,478人	1,000万円	1億円	北鬼江地内

2-1. 児童センター等（他市の状況）

黒部市

○中央児童センター

開館時間：10：00～17：30開館（祝日は17：00まで）

休館日：日曜

構造/階層：RC/1 建築年度：S57 延床面積：320.30㎡ 延利用者数：20,869人 管理運営費：1,300万円

○東部児童センター

開館時間：10：00～22：00開館（祝日は17：00まで）

休館日：日曜

構造/階層：RC/2 建築年度：S60 延床面積：374.38㎡ 延利用者数：21,075人 管理運営費：1,600万円

滑川市

○滑川市児童館

開館時間：10：00～18：00開館（土日祝は9：00から、11月～4月は17：00まで）

休館日：毎週火曜、第1・第3木曜

管理運営費：1,300万円

3. 市営住宅[新耐震基準]（魚津市の状況）

魚津市公共施設再編方針（要約・抜粋）

- 当面は維持するが、施設の更新時期に合わせて今後の存廃を検討。
- 長期的な視野に立って施設の整備・補修計画を策定し、施設の長寿命化を図る。

現状・懸念事項

- 更新時期まで期間があることから、廃止・建替等の具体的な検討は行われていない。

論点提示

- 人口規模等に見合った施設数となっているか。
- そもそも市営住宅は必要か（民間賃貸住宅の家賃補助等で機能代替できないか）。

基本情報

維持管理費は住宅使用料で賄っている。使用料は建設費（公債費）にも一部充当。

名称	構造/階層	建築年度	延床面積	土地面積	戸数	概算建設費	入居者負担
天王住宅	RC/4	H8	4,367.92㎡	6,142㎡	40戸	10億円	2DK : 21,900円～43,000円 3DK : 25,200円～52,900円
上野方住宅	RC/3	H11	2,238.13㎡	5,119㎡	22戸	7億円	2DK : 17,400円～34,400円 2LDK : 24,500円～48,300円
青島住宅	RC/4	S52	2,393.04㎡	4,293㎡	40戸	4億円	3DK : 13,700円～27,300円
道下住宅	RC/4	S54	2,765.11㎡	3,558㎡	40戸	4億円	3DK : 16,900円～33,700円
六郎丸住宅	RC/4	S58	4,532.08㎡	6,523㎡	64戸	9億円	3DK : 17,200円～35,800円
川の瀬住宅	RC/4	S63	5,568.26㎡	6,349㎡	64戸	10億円	3DK : 21,600円～44,800円

3-1. 市営住宅等〔新耐震基準〕(他市の状況)

黒部市

名称	構造/ 階層	建築 年度	延床面積	戸数
中新住宅	RC/ 4	S53	4,178.56 m ²	64戸
堀切住宅	RC/ 4	S57	5,611.52 m ²	80戸
浦山住宅	RC/ 3	S63	3,392.94 m ²	48戸
ハイムけいや	RC/ 3	H5	695.05 m ²	7戸
ハイムけいやⅡ	RC/ 2	H14	452.00 m ²	5戸
生地住宅 (特公賃)	RC/ 4	H10	2,292.00 m ²	24戸
ハイムけいや (特公賃)	RC/ 3	H6	992.94 m ²	12戸
ハイムけいや Ⅱ(特公賃)	RC/ 2	H14	828.00 m ²	10戸
内山住宅	-/4	H3	2,040.00 m ²	23戸

滑川市

名称	戸数	備考
荒俣住宅	100戸	2LDK : 20,200円~36,300円 2LDK : 23,200円~37,100円 ※9月募集時
シーサイドタウ ン有磯 (特公賃)	32戸	3LDK : 46,000円~68,300円 4LDK : 61,600円~88,600円 ※9月募集時
浜町住宅	40戸	3LDK : 15,200円~22,700円 ※9月募集時
サンコーポラス 上小泉	40戸	2K : 7,100円~10,500円 ※9月募集時
サンコーポラス 吾妻 (定住促進住宅)	80戸	3DK : 38,000円
サンコーポラス 北野 (定住促進住宅)	80戸	3DK : 42,000円
サンコーポラス 上小泉 (定住促進住宅)	19戸	3DK : 37,000円
サンコーポラス 上小泉 (定住促進住宅)	40戸	2K : 20,000円

特公賃：特定公共賃貸住宅。中堅所得者向け。

定住促進住宅：滑川市の政策で、雇用促進住宅を買い取り、管理・運営しているもの。